

淡河の有名人 **淡河弾正定範**

淡河氏のはじまり
淡河氏は中世播磨の豪族で、鎌倉幕府執権をつとめた北条氏の後裔と伝えられている。北条時房の子佐介時盛の子時治が承久の乱後の承久四年（1222）、播磨国美囊郡淡河庄の地頭職として補任され入部したことに始まるといわれ、庄名にちなんで淡河を名乗るようになったと考えられる。

定範の登場
定範は備前国江見城主江見祐春の次男で、弘治年間（1555～1557）に淡河家に迎えられ、別所安治の妹を室とし彈正忠に任じた。

安治の病死後、十三歳で三木城主になった嫡男長治を、定範は別所家執事として支えた。実家江見家が滅びた後は、弟定治や一族を淡河に迎え入れ、淡河氏の勢力を拡大していった。

定範の最期 天正七年九月十日 大村合戦にて淡河定範も出陣して奮戦したが手傷を受け、主従五騎で逃げ延びようとしたが、追っ手に追い付かれてしまった。定範主従は敵方を追い払ったが、ついに力尽き主従ともども自害して果てた。「誠に惜しき良将かな」と、定範の死を惜しまぬ人はなかったという。

淡河城址
淡河城は神戸市北区淡河町にあり、うららからもその一部は見る事ができる。

介護コマ漫画



うららだより

発行日 平成25年4月1日

発行者 武下 浩
編集者 広報委員会

39号



医療法人社団 康明会 介護老人保健施設「うらら」
〒651-1603 神戸市北区淡河町淡河574
TEL 078-950-5177 FAX 078-950-5188
URL: <http://www.roken-urara.jp>



私たちは
地域のみなさまが
自分らしく生きるために
心のこもった医療と介護で
応援します。

テイルームでご覧いただきました
連続テレビ小説「純と愛」のロケ地へ

主人公の純が働いていた旅館「里や」があった、大阪大正区の商店街へ行きました。

沖縄ソバ店を見つけ、早速店内へ...この辺りは沖縄の方がたくさん住んでおられるそうです。ドラマの中で純がよく食べていた、沖縄ソバを注文。美味

しかったです！残念ながら、旅館はセットの為実在しないとのことでしたが、雰囲気を楽しむことができました。

沖縄ソバ ソーキソバ 広報委員 植本 真由美

第2回デイケア上田クイズ

メアリーさんの父には5人の娘がいます。上から「ナナ」「ネネ」「ニニ」「ノノ」です。では5人目の名前は何でしょうか？

世界一ブサイクで性格も悪い女性だが、結婚してくれ！お願いだ！と迫る人が2人いた。それは誰？

答えは編集後記の最後にあります。

広報委員 上田 潤也

編集後記 桜の咲く季節、何か素敵な事が起こる予感がします。新年度に入り新生活が始まる方、また物価の値上がりなど、世間は色々忙しく動き出します。我ら広報委員もメンバー変更もありそうで、心機一転頑張っていきたい所存です。

広報委員 岡 琢磨

クイズの答え メアリーさん 両親



第8回 事例研究発表会を終えて

「うらら」では、ケアの質の向上を目的に、年間を通してチームでテーマを決め取組み、毎年3月、教育委員会が主となり、職員の発表の場として事例研究発表会を開催しています。

看護師、介護士、理学療法士など職種ごとで専門職を最大に生かしたチームもあれば、様々な職種でチームを作り、色々な視点から分析、意見を出し合った発表もあり、年々、中身が充実したものとなっています。

職員はもちろん、他施設の方も楽しみにしていただいている注目の発表会です。

今年は、リハビリテーション科の発表が最優秀賞に選ばれました。老健の役割のひとつである、自立能力の発達を助ける介助の基本をまとめた「自然な立ち上がりに基づく介助」の発表でした。

職員のケアの質の向上につながるよう、これからも取り組んでいきたいと思ひます。

教育委員会 委員長 十河 恵美子

- その人らしさを大切に
～「利用者一人一人を大切に作るケア」の取組みから～
3階認知症専門棟 発表者 池田 備子
- その人らしい暮らしを送るための排泄ケア
～学習と意識改革によって役割を果たした排泄委員会～
排泄委員会 発表者 紀野 志穂
- 「帰りたい、寂しい」願いに寄り添うケアをめざして
～統一ケアの大切さ～
2階一般棟 発表者 中山 初恵
- 自然な立ち上がりに基づく介助
～立ち上がり動作を一例に～
リハビリテーション科 発表者 上月 泉
- 『僕、どうしたらよいですか？』
～若年性アルツハイマー利用者との日々～
デイケア 発表者 石野 五月
- 教育的関わりを持つことによるケアスタッフの意識変化
～排便ケアに対するミニ研修会を開催して～
3階認知症専門棟 発表者 藤井 美雪



3F レクリエーション

屋内で過ごされることが多い利用者さんは季節感を感じていただく事がなかなかできないものです。そこで、お部屋で春を感じていただくために、みんなで桜を作りました。皆さん器用に一生懸命作って下さいました。

お部屋で桜が見れるなんてとても素敵な事だと大変喜ばれていました。

介護 岡 琢磨



2F レクリエーション

日光浴
気持ちいいです
最高！！



2Fでは天気、気候が良ければ担当者が利用者さんを連れて外気浴をします。

皆さん元気よくカメラにピース(*^M^*)
外気浴後は利用者さんの笑顔が見られ、気分転換になっています(^-^)

介護 三好 佑樹

第5回 呼吸ケアと誤嚥ケア学会 嚥下食アワード 最優秀賞受賞



1月26、27日に三重県津市で開催された第5回呼吸ケアと誤嚥ケア学会「嚥下食アワード」において昨年の優秀賞に続き、今年是最優秀賞を受賞することができました。

今回は、夏祭りの時の嚥下食やすいか割りの様子を発表しました。(ホームページでは「H24年夏祭り」のところでお知らせしています。)

主役は入所者様です。この最優秀賞は、嚥下食(ミキサー固形食)のみに対する評価ではなく、私や栄養士の想いに食事介助席でのスタッフの想いと協力がプラスアルファされ、同じ方向にひとつとなったみんなの気持ちが嚥下食を通して入所者様に伝わり、家族様も含め、たくさんの笑顔に結びついていったことを評価していただいた結果だと思っています。

これからも入所者様を中心とした輪が広がるような、そこにいるみんなが笑顔になるような、ころにも栄養がとどく食事をうらから発信していきたいと思ひます。

管理栄養士 森谷 朋子



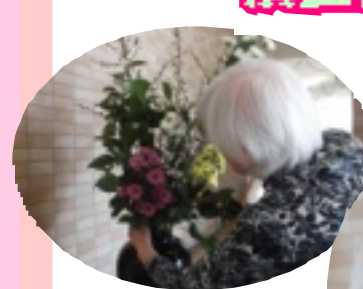
デイケア 手芸の様子です



いつもステキな作品ができています 作品もいいですが、皆さんの笑顔もとてもステキです
介護 上田 潤也



デイケアご利用の 清田様の作品です



生け花をして下さり、玄関に飾らせて頂きました とても華やかでした

介護 上田 潤也